

住宅 不動産 情報

広告特集【中信版】

週刊まつもと編集室
〒399-8711 松本市宮田2-10
TEL0263-26-3155
FAX0263-26-2320
e-mail w-m@shinmai.co.jp

ちやがごろの

vol.5

エクステリアを考える

本格的な冬が近づき、車の雪下ろしやガラスの霜取りに悩まされる季節がやってきました。ご自宅のカーポートは劣化したり傷んだりしていませんか？積雪対策は大丈夫ですか？安曇野市のエクステリア&ガーデンの設計・施工「エクスリーフ」代表の丸山章利さんに、耐雪カーポートの施工例や近年の傾向について教えていただきます。

大雪でも安心！ 積雪に強い 〈耐雪カーポート〉が 増えています。

記憶に新しい2014年2月の記録的な大雪に見舞われた関東甲信越地方では、多くのカーポートが倒壊しました。倒

エクステリア&ガーデン
エクスリーフ代表デザイナー
丸山章利さん



問い合わせ先
エクスリーフ
TEL0263-73-2040
URL: www.exleaf.net

安曇野市豊科。県内大手ハウスメーカーで一からエクステリアを学び、9年間エクステリア設計・施工管理業務を務め実績を積み、2014年に独立しエクスリーフを設立。「最高の住まいには最高のエクステリアを」をコンセプトに、お客様の心地よい暮らしづくりのために、若い感性を生かしたプランニングに取り組む。

壊したのは20センチ程度の積雪に耐える一般的なカーポートで、継続的な降雪や降雪後に重量が増加し、さらに倒壊件数が増しました。

こうした経験も踏まえ、多雪地域である長野県では近頃は積雪50センチ以上対応の「耐雪カーポート」を選ぶ人が増えています。

カーポートは「強度」が決めて

カーポートで一番大切なことは何でしょうか？価格という声が多いかと思いますが、やはり「強度」だと思います。住宅の中に人が住むように、

〈耐雪50センチカーポート〉



ポリカーボネートの屋根材が明るくスタイリッシュ

先頃完成したLIXILのソルティポートシリーズのカーポートII写真①。積雪50センチ対応の耐雪カーポートです。

このカーポートの特徴は雪に對しての強度が高く、屋根材がポリカーボネート素材で明



根材は室内の明るさに影響を及ぼさず、また厚さ1.8ミリと薄いため、屋根が厚ぼったくならずスタイリッシュな外観になります。

るという点です。

ポリカーボネートの屋根は光が十分に差し込み、スチール材の屋根のような圧迫感がありませんII写真②。

部屋の窓前や玄関近くに駐車場を設置する場合、室内が薄暗くなってしまうがちですが、ポリカーボネートの屋

〈耐雪150センチカーポート〉



豪雪地ではさらに強度を増して、安心な暮らしを

カーポートは大切な車の「家」。紫外線・台風・大雪などの外部要因から受けるダメージを防ぎ、安心して車を入れておけるカーポートを選び、信頼できるエクステリア専門の施工業者に依頼することをおすすめします。

柱で支えて強度を増しています。積雪約30センチ写真④でもびくともしません。まだまだ積つても大丈夫！

冬場は毎日のように雪かきをしなければならない地域ですが、車周りの雪かきの手間が省けるだけかなり楽になると思います。



白馬村で施工した積雪150センチ対応のカーポートII写真③。1台用ですが8本の